

# 家庭学習の手引き

1. 早寝早起きの生活リズムをつけましょう
2. 朝食をしっかり毎日とりましょう
3. 学校に持って行く物を毎日、確かめましょう
4. 家庭学習を毎日やりましょう
5. 読書する時間をつくりましょう
6. 学校での学習のことや社会の出来事について、家族との対話を大切にしましょう

## — 家庭学習で以下のことに気を付けましょう —

1. 学習に集中し、進めやすい環境を整えましょう
  - ・テレビや音楽は一旦消しましょう
2. 学習机の上を整理しましょう
  - ・学習に必要な道具（ノート、消しゴム、鉛筆、定規、コンパス等）はそろっていますか
3. 学習の時間を確保しましょう
  - ・学校から帰宅して、どの時間帯や場所で家庭学習するのか、決めましょう。
  - ・習い事などがある人は、曜日ごとに計画しておくといいでしょう。
  - ・決まった時間に始めることができるように、意思をもって行動しましょう。

## — 家庭学習時間の「めやす」 —

1年生	70分	2年生	90分	3年生	120分
-----	-----	-----	-----	-----	------

## 家庭学習を始める前に

[全教科共通]

1. 各教科、授業で配られるプリントを入れるファイルを用意する。  
(授業でファイルを配られる教科はそれを活用する。)
2. 定期テストをつづるファイルを用意する。(各学年準備あり)
3. 1のファイルや授業ノートは整理をしていく。プリントを貼るなど授業中にできなかったことは、家庭学習のときにやりましょう。
4. 教科書やノート、ワーク類、テストファイルは3年間保存する。  
3年生で復習するときなどに、学びのあとが確認でき、理解が不十分なところが分かります。

## まずは宿題に取り組む

1. 授業で、宿題や課題などの提出物の指示があったときは、そのときに連絡帳に記入すると「忘れ」を防ぐことができます。ふせんなどを使ってメモをしておく方法もあります。
2. テスト前に出される提出物も、期日を守って提出できるように計画的に取り組んでいきましょう。

## その日のうちに「復習」をする

1. 今日の授業の内容を振り返る。(どんなことを学習したのか、確認する)
2. 「わからないまま」にしない。自分で解決できなければ、チェックをして翌日、先生や友だちに質問しましょう。

## 次の日の授業の「予習」をする

1. 次の授業で学習する内容は教科書を読んで確認しておく。
2. 「意味調べ」をしたり、「例題」をやって分かりにくい問題をチェックしたりしておくとい。

\*学習方法は、教科によっても違います。やり方が分からない場合は、担当の先生に相談してみましょう。